

いきいき男女共同参画

「気づくことがはじめの二歩」

男女共同参画「コミュニケーター」丸山とし子さん



飯山市男女共同参画「コミュニケーター」を委嘱され、はや2年が経とうとしています。

「コミュニケーター」の任務は「男女共同参画に関して情報の収集、それを提供するために地域において広報啓発活動を行う」とあります。当初は「男女共同参画社会づくり」なんていう大事に息の詰まる思いでした。他のメンバーと共に講演会への参加や各種講座の受講、地域の皆さんと一緒に学ぼうと全地区の区長会や集落学習会に手分けで出かけて行きました。



△今井区で開催された学習会

そんな中、塩尻市の県生涯学習推進センターで「男女共同参画社会づくり指導者養成講座」が全5回あり、当市から議員も含め5人が受講しました。県内各地から集まった様々な人たちに出会い、講義・演習・グループワーク・ワークショップ等を通して、話し合いの中から多くの事を体験し、とても心に残るものでした。

また福井県で行われた「日本女性会議」の基調講演では、有馬真喜子さんが「男女共同参画社会」の必要性と対応について熱く語られ目から鱗の落ちる思いで聞いてきました。

各地区を回って見て、「男女共同参画」に対する意識の中に温度差を強く感じました。まだまだ飯山市は多方面にわたり、男性主導の体制が多く見られます。

日常生活においてもジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）について、ぜひぶん多くの課題があると思います。些細な事でもちよつと気づくことで自分が変わり、家族が変わり、持ち寄られた課題が地域の問題として語りあえれば、さらに地域をも変える力となつて、みんなにとつてもほんとうに住み良い社会づくりが出来ていくのではないかと思います。



飯山市男女共同参画 新コミュニケーター募集!!

現在6名の方が、区長会や公民館の集落学習会に出向き、地域の方々と懇談しながら、身近な家族や地域のことを語りあい、啓発・推進活動をしていただいています。今回2年の任期が満了いたしますので新たなコミュニケーターを募集します。

性別に関わらず尊い人権を互いに認め合えるような、よりよい地域づくり、社会づくりのために、きめ細やかな広報啓発役のコミュニケーターです。ぜひあなたの力をお貸しください。

【募集要項】

- ▼応募対象：男女共同参画に理解や関心があり積極的に協力いただける方
- ▼募集人員：若干名
- ▼締切日：3月末日
- ※申込みと問い合わせは総務部人権政策課 男女共同参画係まで

暴力防止講演会が県庁で開催されました。その際の講演中の「デートDV」について紹介します。

「デートDV」って何？
DVは一般的に夫婦や恋人などの親密な関係にある暴力ですが、DVは大人だけの問題ではありません。社会に出る前の高校生や大学生のカップル間でも同様な関係が見受けられます。



伝えたい育てたいのは人権感覚 (あいとびあ男女共同参画カルタより)

未来通信

第4回市長と語る会

女性の声を市政に

市内の女性団体5団体が集まった実行委員会主催で、「第4回市長と語る会」が開催されました。平成14年度に第1回を開催し今年4回目になります。各団体から、自分達の活動を通して学ぶ中で感じた質問や提言、日常生活の中で感じたことなど、様々な意見が出され、市長から答弁がありました。

提出された質問は、働く女性への子育て支援として幼児保育の重要性。



4回市長と語る会



飯山日赤の医師不足への不安・次世代を担う子どもたちの食育教育・旅産業への提言・ごみ処理施設建設・総合学習センター化構想・男女共同参画プランの推進など多岐にわたるものでした。「女性の声を市政に届けたい」という思いの参加者の質問をもとに、市長と語り合い、理解を深めることができました。

「初めてこの会に参加させていたが、飯山市に住んでいるながら、わかっていないようでわからなかった事

冬の未来講座 体を整えるエクササイズ講座



「理想の身体へ一歩踏み出そう!」をテーマに講座を開催しました。関節痛や腰痛などのちよつとした不調や、筋力の衰えを日常生活の中で感じることもあると思います。そんな自分自身と向き合い、身体の調子を整えるエクササイズを行いました。

第1回は「ゆがみを知る」利き手をどうしても多く使ったり、身体の重

が少しずつ理解できました。「市長と向かい合つて話が聞けてよかったです。」「団体ごとに意見をまとめられて、市長の答えもよくわかった。」「ふだん接することのないグループの話、市長・係長の答え、解決には至らなくても前進の気配が伺えてよかったです。」「一歩一歩進んでいくしかないのはよくわかってはいるが、住みよい飯山市を目指していくには市長と語る会は必要だと思います。」



心が前にある人・後ろにある人など、日常の使い方の積み重ねでアンバランスが出てくるので、意識して使わない方を使うなどの心掛けが大事になるそうです。鏡の前で肩の位置やO脚のチェック、重心の位置や骨盤のゆがみ、ふんばる力のチェックを行いました。